

第17回看護教育研究学会学術集会

- 日時：10月14日(土)9:30～16:30
- 会場：日本大学文理学部百周年記念館2階国際会議場(東京都世田谷区)
- テーマ：変革の時代における看護教育 忠恕の心でつながる看護をはぐくむには
- プログラム：学術集会長講演「“忠恕の心”を育てる在宅看護特別教育プログラム——3学年から就職後3年間の一貫した継続教育」小竹久美子(奈良県立医科大学教授)／特別講演「地域の暮らしや物語に寄り添うケア」武田以知郎(明日香村診療所所長)／ほか
- 事前参加申込支払期限：9月29日(金)
- 参加費：[事前] 5500円、[当日] 6000円、学生(大学院生も含む) 1000円 ※学生は学生証を提示
- 問い合わせ先：第17回学会事務局
E-mail: congress2023@nihonkango.jp
URL: http://nihonkango.jp/conference.html

日本看護技術学会第21回学術集会

- 日時：10月14日(土)～15日(日)
- 会場：市民会館シアーズホーム夢ホール(熊本市市民会館)、熊本市国際交流会館(熊本県熊本市)
- テーマ：ニューノーマル時代と看護技術
- プログラム：キーセッション1 会長講演「ニューノーマル時代の看護技術」前田ひとみ(熊本大学大学院生命科学研究部)／2 特別講演「X線CT導入による考古学的史観の変革——土器中のタネやムシが語る新たな世界」小畑弘己(熊本大学大学院人文社会科学部)／3「ニューノーマルにおける技術教育——シミュレーション教育を中心に」山内豊明(放送大学大学院文化科学研究科)／4「睡眠研究の最新知見を看護技術につなげる」神林崇(筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構)／5「看護職による健康長寿支援策：人生100年時代のメディカルフィットネスについて」田中喜代次(筑波大学名誉教授)、吉永砂織(宮崎大学医学部看護学科生活・基盤看護科学講座)、横山有里(有限会社マリエフィットネスサポート、フィットネスアドバイザー・健康運動指導士)、久米野竜太(株式会社コクア、健康運動指導士)／6「新しい生活様式での子育て支援」江上千代美(福岡県立大学看護学部)、田中幸夫(朝倉市子ども未来課)、石橋美穂(朝倉市子ども未来課)／7「看護技術の可能性——COVID-19パンデミック下での創造的実践から」川嶋みどり(健和会臨床看護学研究所)
- 参加費：[当日] 会員1万1000円、非会員1万2000円、学生(基礎教育課程) 2000円
- 問い合わせ先：運営事務局
株式会社コンベンションサポート九州
〒862-0975 熊本市中央区新屋敷1-14-35 クロススクエア熊本九品寺7F

TEL: 096-373-9188
FAX: 096-373-9191
E-mail: jsnas21@higo.co.jp
URL: https://jsnas21.secand.net/index.html

第25回看護国際フォーラム(Web開催)

- 日時：10月28日(土)13:00～16:20
- テーマ：看護の未来を拓く起業という視点——地域における看護実践から
- プログラム：「自由に看護し暮らすための選択肢としての起業・複業」吉江悟(一般社団法人Neighborhood Care代表理事)／「日本の看護を世界に輸出しよう！」川添高志(ケアプロ株式会社代表取締役)／「高齢者ケアの変革：在宅ケア組織の看護師が導く、エイジフレンドリーな環境でのパーソンセンタードケア——地域との協働を通して」(通訳あり) Sarit Orlofsky(ベース大学校看護学部准教授、在宅医療サービス Sterling Care, Director)／総合討論 吉江悟、川添高志
- 参加費：無料(定員500名、先着順)
- 参加申込方法：下記Webサイトより
URL: https://forms.gle/BFDJRqZfChEkPzCx6
- 申込締切：10月20日(金)
- 問い合わせ先：看護国際フォーラム事務局
〒870-1201 大分県大分市大字廻栖野2944-9
大分県立看護科学大学内
TEL: 097-586-4300(代表)
E-mail: forum2023@oita-nhs.ac.jp
URL: https://www.oita-nhs.ac.jp/site/generalpublic/25th-forum.html

第8回神戸看護学会学術集会(Web開催)

- 日時：10月28日(土)～12月3日(日)
- 会場：交流集会のみ神戸市看護大学(10月28日)
- テーマ：地域の人々のセルフケアを支える看護
- プログラム：集会長講演「地域の人々のセルフケアを支える看護——子どもと家族のセルフケア支援」／教育講演1「なぜ今、『健康のまちづくり』!?——健康の社会的決定要因に見る未来のまちづくり」／2「オランダ発“ポジティブヘルス”とその実践」／シンポジウム1「小児神経難病者と家族が地域で生き続けるための力とそれを発揮するための支援」／2「コロナ禍の看護学実習 送り出す側と受け入れ側のつながりを再確認しよう！」／テーマセッション1「多領域・多施設のCNSの連携による地域で生活する人々の支援」／2「ヤングケアラーの支援について考える」／3「リカレント教育について考える」／交流集会 学生企画「学年を超えた『私らしく』学ぶ力の伝承」
- 事前参加登録：9月30日(土)まで
- 一般参加登録：10月1日(日)～12月3日(日)

INFORMATION

- 参加費：会員3000円、非会員4000円、学生500円
※学生は大学院生や認定看護師教育課程の研修生は含まない
- 参加登録方法：下記Webサイトより
- 問い合わせ先：学術集会事務局
〒651-2103 神戸市西区学園西町3-4 神戸市看護大学内
E-mail：gakujyutsu2023@kobbeans.jp
URL：https://gakujyutsu.kobbeans.jp/

QUARIN-Jセミナー (Web開催)

- 日時：11月23日(木・祝) 13:30～16:30
- テーマ：看護学における質的研究論文の現在——研究成果の社会実装と査読の役割
- プログラム：「研究班の概要とセミナーのねらい」萱間真美(国立看護大学校)／講演①「行為文脈設定型実装研究へ——『実践への示唆』を重視する」木下康仁(聖路加国際大学)／②「現象学的研究の査読者への期待——解釈学的循環を実現するポイント」西村ユミ(東京都立大学)／③「ケアの意味を見つめる事例研究——査読から科学的厳密性の提案まで」山本則子(東京大学)／「看護学における質的研究論文に用いられた方法論の動向」三浦友理子(聖路加国際大学)／「QUARIN-J (Qualitative Research Implementation Network of Nursing - Japan) サイトのご案内」榊美樹(聖路加国際大学大学院博士後期課程)／ほか
- 参加費：無料
- 申込方法：下記Webサイトより
URL：https://quarin.jp/r/231123s
- 問い合わせ先：萱間科研事務局
E-mail：quarinj.secretariat@gmail.com
URL：https://quarin.jp/

日本看護診断学会学術活動委員会主催研修会

- 日時：①11月25日(土) 13:30～16:00
②2024年1月20日(土) 13:30～16:00
- 会場：東京慈恵会医科大学西新橋校舎2号館(東京都港区)
①803会議室、②1403会議室
- プログラム：ミニ講義「看護理論について」佐藤正美(東京慈恵会医科大学)／「看護診断『セルフケア不足』の背景理論について」本田裕美(東京医科大学病院)／「小グループ演習」佐藤正美、本田裕美、石川ふみよ(上智大学)、長家智子(第一薬科大学)／発表とディスカッション
※①と②は同じ内容
- 対象：現場の看護師の客観的な「看護判断」について、「指導・教育したいけれども何をどうやればいいか」「実践と理論を解釈して客観性を伝えたいが、難しい」「ラダー教育の中に、看護独自の判断を育成するにはどうしたらよいか」で悩む方 ※よく遭遇する事例を振り返りながら学ぶ
- 定員：各回30名(先着順)

- 参加費：学会員無料、非会員2000円
- 申込方法：下記Webサイトの申し込みフォームより
URL：https://forms.gle/w9gXGVPA3VwJp5uT7
- 問い合わせ先：本田裕美
E-mail：hondy@tokyo-med.ac.jp

第43回日本看護科学学会学術集会

- 日時：12月9日(土)～10日(日)
- 会場：海峡メッセ下関(山口県下関市)
- テーマ：未来を拓く看護のサイエンス&アーツ——伝統と革新の融合
- プログラム：会長講演「看護サイエンスと看護実践の妙味」田中マキ子(山口県立大学学長)／特別講演「進化するケア——米国からのメッセージ」Barbara M Bates-Jensen(UCLA教授)／教育講演「生きがいを実現できる包摂社会持続可能な地域医療——地域包括ケアシステム、健康、多職種の連携」加藤節司(社会医療法人仁寿会)／「SDGsと若者のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、ジェンダー」勝部まゆみ(公益財団法人ジョイセフ)／「未来を拓く看護と哲学」小川仁志(山口大学)／「健康格差社会——何が心と健康を蝕むのか」近藤克則(千葉大学予防医学センター社会予防医学研究部門)／「ライフコースアプローチの視点からの母子保健——エコチル調査がめざすもの」山縣然太郎(山梨大学大学院)／「精神看護学におけるスケール開発の意義と課題」矢田浩紀(山口県立大学看護栄養学部看護学科)／シンポジウム「高度実践看護師の展望」川本利恵子(湘南医療大学)、村嶋幸代(大分県立看護科学大学)、樽松久美子(北里大学病院)、福永ヒトミ(日本医科大学武蔵小杉病院/日本NP学会理事)／「看護臨床判断のパースペクティブ——教育から研究へ」三浦友理子(聖路加国際大学大学院看護学研究科)、細田泰子(大阪公立大学看護学部看護学科)、西村礼子(東京医療保健大学医療保健学部看護学科)／ほか
- 参加費：[当日(現金のみ)] 会員1万3000円、非会員1万5000円、外国人留学生・海外に居住する外国人2000円、懇親会7000円
- 問い合わせ先：運営事務局
株式会社JTBコミュニケーションデザイン
〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 新KBCビル4F
TEL：092-751-3244
FAX：092-751-3250
E-mail：jans43@jtbcom.co.jp
URL：https://www.jans43.org/index.html

※掲載している情報は8月31日時点のものです。最新の情報は主催元にご確認ください。